理事長就任の挨拶

理事長　鈴木　　勉

ご挨拶に先立ち、平成23年3月11日に発生した東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）で亡くなられた方々、ご家族の皆様に心からお悔やみを申し上げます。また、被災された皆様に対しまして、心からお見舞い申し上げます。

このたび、辻　理事長の退任にともない理事長職をお引き受けすることになりましたので、ご挨拶申し上げます。

当健保組合は、平成17年に設立され早6年が過ぎました。
平成15年に設立準備委員会を立ち上げ、設立認可を頂くために厚生局へ何度も足を運び、前辻理事長と東京の本省へも訪問した7年前の苦労が懐かしく思い出されます。

当健保組合を取り巻く環境は大きく変化しつつあり、日本社会全体の「高齢者医療制度」を支えるために国へ納める納付金増大等による健保財政の悪化や、将来像の不透明な社会保障制度への対応等の課題を数多く抱えています。そうした時期にこのような大役を仰せつかり、身の引き締まる思いです。

健保組合にとって、これからも厳しい状況が続く見通しですが、引き続き被保険者とご家族の健康生活を全面的にサポートし、みなさまが心身ともに健康で安心して働くことができるよう、役職員一丸となって諸事業に取り組んでまいります。
前任の辻理事長同様、ご協力、ご助言のほどをお願い申し上げまして、就任のご挨拶といたします。